富士河口湖町×フランス共和国

Triathlon

トライアスロン競技

Swim Support

〇ホストタウン登録の背景とこれまでの取組み

本町は、富士山の麓にあり四季折々の美しい豊かな自然を求めて国内外からの多くの人々が訪れる国際観光地である。本町への外国からの来訪客は、アジア圏からの観光客が特に多いが、観光立町実現のため大会後の観光振興施策の推進に向けヨーロッパ圏とのホストタウンは大変重要であるため、お隣の鳴沢村と共同でフランス共和国を相手国としてホストタウン申請し、平成28年12月9日に登録された。
平成29年7月11日には、フランストライアスロン連盟との交渉の結果、主に『東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた環境の順応、練習、準備等を目的に、富士河口湖町並びに鳴沢村において事前キャンプを実施すること』『事前キャンプの宿泊施設は、富士河口湖町並びに鳴沢村内の施設を選定すること』について合意に至る。

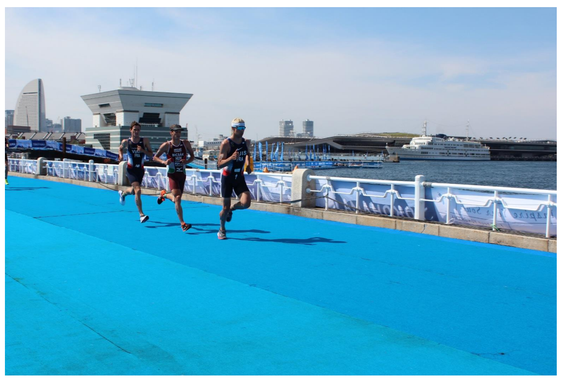
〇2018年度の取組み

2018ITU世界トライアスロンシリーズ
横浜大会事前合宿受入（5/6～10）
フランストライアスロンチーム

2018ITU世界トライアスロンシリーズ
横浜大会事前合宿受入（5/6～10）
歓迎レセプション

2018ITU世界トライアスロンシリーズ
横浜大会事前合宿受入（5/6～10）
西湖周遊道路でのバイク練習

2018ITU世界トライアスロンシリーズ
横浜大会事前合宿受入
町内小学校をパラ監督が訪問



2018ITU世界トライアスロンシリーズ
横浜大会（5/12）
エリート男子の部

Base camp Bike

2018ITU世界トライアスロンシリーズ
横浜大会（5/12）
町民応援バスツアー

富士河口湖町フェス
～フランスフェア～（7/15）
フランス国旗カラーの風船飛ばし

富士河口湖町フェス
～フランスフェア～（7/15）
フランス人歌手によるシャンソン

トライアスロン教室（9/24）
日本代表オリンピック対策リーダー、
プロデュアスロン選手による指導

スポーツ義足体験授業（11/6）
パラアスリートによる体験授業

みんなのメダルプロジェクト
町内小中学生による携帯電話、スマートフォン回収

フランス共和国・トライアスロン競技
を紹介するパネル
町内施設での展示

〇今後の展望

町民の皆さんがスポーツへの関心を持ち、何かやってみたいという意欲の高まりにより健康的な取り組みへのきっかけづくりになることや、情報発信による地域のPR等は、安定した観光振興へ繋がること。
また、住民交流による文化、歴史などの発見は地域活性化に繋がることから両町村では、世界遺産富士山と4つの湖など、当地域の恵まれた自然環境を十分に活かして国際観光地としてのおもてなしを練磨し、地元食材を活かした料理の開発など地域ブランドを確立するとともに、ランやバイク（自転車）などのスポーツ大会の誘致、トレーニング適地としてスポーツツーリズムの振興を通じ地域経済の活性化を図っていく。

Race Run